

News Release

平成 26 年 3 月 31 日
株式会社日本政策投資銀行
代表取締役社長 橋本 徹

九州通信ネットワーク(株)に対し、 「DBJ BCM 格付」に基づく融資を実施

株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：橋本徹、以下「DBJ」という。）は、九州通信ネットワーク株式会社（本店：福岡県福岡市、代表取締役社長：秋吉廣行、以下「QTNNet」という。）に対し、「DBJ BCM 格付」に基づく融資を実施しました。

「DBJ BCM 格付」は、DBJ が開発した独自の評価システムにより、防災および事業継続への取り組みが優れた企業を評価・選定し、その評価に応じて融資条件を設定するという「BCM 格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

QTNNet は、九州域内で光ブロードバンドサービスを始めとした情報通信サービスを提供する九州電力株式会社グループの電気通信事業者であり、有事における地域の情報通信サービスの安定的な提供を実現すべく、防災・事業継続体制の整備を進めています。

今回の評価では、以下の点を高く評価しました。

- (1) 通信ネットワークのハブ機能を有する局舎など重要拠点の耐震化・津波対策を実施している点
- (2) 全九州に展開し冗長性のある通信網の特長を活かした事業継続計画を策定している点
- (3) 事業継続計画の実効性を高めるべく非常災害対策訓練を継続的に実施している点

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～私たちは創造的金融活動による課題解決で、お客様の信頼を築き、豊かな未来を、ともに実現していきます～」に基づき、有事における事業継続の推進に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

九州支店 業務課 電話番号 092-741-7734